

言語と美術

—平出隆と美術家たち

DIC
Color & Comfort

Language and Art: Takashi Hiraide and the Artists

2018年10月6日(土) – 2019年1月14日(月・祝)

October 6, 2018 – January 14, 2019

開館時間 9:30–17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜(ただし10/8、12/24、1/14は開館)、10/9(火)、年末年始12/25(火)~1/1(火・祝)

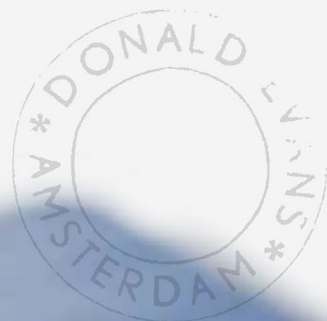
入館料 一般1,300円(1,100円)、学生・65歳以上1,100円(900円)、小中学生・高校生600円(500円)

※()内は20名以上の団体料金

主催 DIC株式会社

協力 多摩美術大学、横田茂ギャラリー

後援 千葉県、千葉県教育委員会、佐倉市、佐倉市教育委員会



DIC川村記念美術館

Kawamura Memorial DIC Museum of Art

千葉県佐倉市坂戸 631 Tel. 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

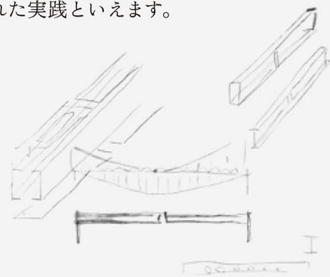
Language and Art: Takashi Hiraide and the Artists

言語と美術——平出隆と美術家たち

ジョゼフ・コーネル
ドナルド・エヴァンズ
加納光於
河原温
中西夏之
奈良原一高
岡崎和郎
瀧口修造
若林奮
ほか

平出隆（1950～ 詩人、多摩美術大学教授）は、数々の詩集を世に問うとともに、国際的なベストセラーとなった小説『猫の客』で広く知られています。近年は執筆にとどまらず、本そのもののあり方を探究しながら、最小限の形態による出版物を手がけ、自身の著作にまつわる写真を使ってデザインし印刷するポストカードのプロジェクトも行っています。これらは世界的な美術家たちとの深い対話から生み出された実践といえます。

本展は、平出隆によって立てられたこれまでにない観点から、「言語」と「美術」が鋭く交差するところに生まれる「対話」の多様な形態に注目し、DIC川村記念美術館の収集作家を含む美術家たちについて、作品に関わる言葉や出版物などとともにあらたな光を当てることをめざすものです。言葉が通常のかたちから離れ、造形性を伴いながら拡散してゆく独自の概念「空中の本」を踏まえた会場構成は、建築家青木淳が担当します。



青木淳《透明梁 アイデアスケッチ》 2018年

よく「美術家は言語を使わずに制作する」と言われますが、それは少し単純すぎる見方ではないでしょうか。卓越した美術家たちは、彼らの選びとる物質や観念の内部から、人類がまだ使わなかった言語を精妙に聴き出してくるからです。しかも、彼らひとりひとりから、それぞれに異なる無二の言語が発せられる。そのような言語を聴き取りたい。そのような言語は、私たちの思考よりさらに先を行き、私たちを豊饒な美と知の世界へと導いてくれるものですから。建築家の青木淳さんが、世界初という「透明梁」を設計して、この言語を展覧会会場の「空中」につかまえて見せてくれます。

平出隆



ジョゼフ・コーネル《鳥たちの天空航法》
1961年頃 DIC川村記念美術館
© The Joseph and Robert Cornell Memorial Foundation / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo C2339



加納光於＋平出隆 詩画集《雷滴 その研究》
2007年 個人蔵



若林奮《振動尺1》(部分)
1979年 DIC川村記念美術館
©WAKABAYASHI STUDIO 2018

関連プログラム

- ・トークイベント
①平出隆×青木淳（建築家）
10月13日（土）13:30-15:00
要予約 9月21日（金）受付開始 | 定員50名 | 入館料のみ
②平出隆×郡淳一郎（オルタナ編集者）×澤直哉（ロシア文学者）
1月13日（日）13:30-15:00
要予約 11月30日（金）受付開始 | 定員50名 | 入館料のみ
- ・詩の音読とギター演奏
平出隆×伊藤ゴロー（作曲家、ギタリスト）
11月24日（土）閉館後 要予約 10月26日（金）受付開始 | 料金等未定

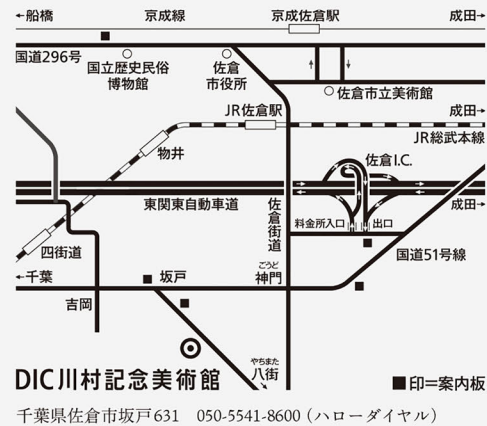
- ・担当学芸員によるギャラリートーク
10/27（土）、11/17（土）14:00-15:00
予約不要 | 14:00 エントランスホール集合 | 入館料のみ
 - ・ガイドスタッフによる定時ツアー
上記トークイベントとギャラリートーク開催日を除く毎日14:00-15:00
14:00 エントランスホール集合
- 詳細とご予約方法は当館ホームページをご覧ください。
<http://kawamura-museum.dic.co.jp>

交通案内

- ・自動車
東関東自動車道「佐倉IC」より、国道51号を千葉方面へ進み「坂戸」交差点を左折、県道22号線（八街横芝線）を八街方面へ約700m直進右手（約10分）、無料駐車場300台
- ・東京駅から高速バスで
八重洲北口から徒歩5分、京成バス3番のりばから「マイタウン・ダイレクトバス」に乗車（約60分）
【行き】東京駅9:55発→美術館11:02着 【帰り】美術館15:29発→東京駅16:42着
料金：大人片道1,340円 問い合わせ先：ちばグリーンバス043-481-0808
運行時間などに変更が生じる可能性があります。最新情報は「ちばグリーンバス」へお問い合わせください。
- ・東京駅からJRで
総武快速線エアポート成田で「佐倉駅」下車（約60分）、南口の美術館バス停より無料送迎バス（約20分）
- ・上野駅から京成電鉄で
京成本線特急または快特の成田方面行きで「京成佐倉駅」下車（約60分）、南口「シロタカメラ」前より無料送迎バス（約30分）
- ・送迎バス時刻表

	8:50	9:10	9:50	10:20	10:50	11:20	11:50	12:20	12:50	13:20	13:50	14:20	14:50	15:20	15:50
京成佐倉駅→美術館															
JR佐倉駅→美術館	9:00	9:20	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
美術館→JR佐倉駅→京成佐倉駅	10:50	11:20	11:50	12:50	13:20	13:50	14:20	14:50	15:20	15:50	16:20	16:45	17:15		

●印は土・日・祝日のみ運行
歴：国立歴史民俗博物館経由 佐：佐倉市立美術館経由 ※左記の館が休館の場合は経由しません



DIC株式会社 —化学で彩りと快適を提案する—

表作品 (Photo: Kenji Takahashi)
上：平出隆《Private print postcard 011-2》 2016年 個人蔵 ©Takashi Hiraide
下：ドナルド・エヴァンズ《Domino, 1934. Domino》 1974年 個人蔵
©The Estate of Donald Charles Evans